

# 能代港における 洋上風力発電拠点化に関する 御礼及び要望



令和2年5月13日

能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会

平素より本同盟会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本同盟会の悲願であります能代港における洋上風力発電の設置及び維持管理拠点の形成を柱とした能代港の港湾計画の改訂が、貴職の多大なる御尽力をいただき、本同盟会の設立から2年を経ずに実現できましたことは、幸甚の至りであり、深く感謝申し上げます。

さらに、令和6年度の完成を目指した能代港のふ頭用地の造成工事に着手する予算を、令和2年度に御計上いただきましたことに対しまして重ねて感謝申し上げます。

国においても、能代港の岸壁整備や地耐力強化等に向けた予算を確保いただいております、本改訂に沿った港湾整備の早期実現まで期待できるようになってまいりました。また、再エネ海域利用法に基づいた「秋田県能代市、三種町および男鹿市沖」の協議会において、先日、協議会意見の合意が図られ、早期に当海域が促進区域に指定され、国内において先駆的な一般海域における洋上風力発電所が実現されることも期待されております。本同盟会の目的である能代港を核とした洋上風力発電の拠点化に向けた動きが加速していることを実感しているところであります。

こうしたことが着実に実現することにより、洋上風力発電関連の産業集積や雇用創出、ビジネスチャンスが拡大し、本県全体の経済発展が図られるとともに、地球温暖化対策や我が国の安定・安価な電力供給、経済の国際競争力の向上にも大いに貢献できるものと確信しております。

今後とも、本同盟会及び地域が一丸となって、本地域における洋上風力発電の拠点化に取り組んでまいりますので、県におかれましても、下記事項について、引き続き、ご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## 記

- (1) 能代港が洋上風力発電の建設及びメンテナンス拠点となるための港湾施設の早期完成
- (2) 地元企業の洋上風力発電関連分野への参画及び関連産業の集積に向けた支援

令和2年5月13日

能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会

会長 能代市長 齊藤 滋 宣